

2025年2月6日

当院で健診を受けられた皆様へ

臨床研究の実施に関するお知らせ
胸部 X 線画像病変検出ソフトウェアの精度検証
情報公開文書

現在、当院の放射線診断科では、以下の臨床研究を実施しております。
本研究では、健診受診者の皆様の通常の診療で得られたデータを活用させていただきます。
ご自身のデータが本研究に使用されることに異議がある場合は、情報の利用や他の研究機関への提供をいつでも停止することが可能です。
研究の詳細について知りたい方、ご自身のデータの利用を希望されない方、またはご質問がある方は、以下の「お問い合わせ先」までご連絡ください。現在、放射線診断科では、下記の臨床研究を実施しております。

① 研究の課題名

胸部 X 線画像病変検出ソフトウェアの精度検証

② 研究の目的

健診における胸部撮影では、胸部 X 線画像病変検出ソフトウェア（富士フイルム社製：CXR-AID）を使用し、病変の検出を行っています。しかし、本ソフトウェアの精度に関する先行研究は限られており、自施設における病変検出の精度評価が求められています。

そこで、本研究では、装置の添付文書に記載された評価と比較し、後ろ向き研究として本ソフトウェアの性能を検証し、精度評価を行います。これにより、より精度の高い画像診断補助を実現することを目的としています。

③ 対象となる方

2024年3月25日から6月28日の期間に胸部 X 線撮影を受けた方

④ 研究機関

当院の研究倫理審査委員会承認日から2029年3月25日まで

⑤ 利用させていただくデータ

健診受診者の情報（年齢、性別、病歴、身長、体重など）

CT 所見（病変の大きさ、位置、種類など）

X 線画像所見（X 線画像、AI スコア、照射情報など）

⑥ 個人情報の取り扱いと倫理事項

本研究では、健診を受診された皆様の直接特定できる情報（お名前など）を研究データから削除します。そのため、当院のスタッフ以外が受診者を特定することはありません。

研究の成果は、学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も匿名化を徹底し、受診者のプライバシーが保護されるよう配慮いたします。

なお、本研究は国の定めた指針に基づき、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を経て、センター長の許可のもと実施しています。

⑦ 研究の実施体制

研究機関 日本赤十字社 和歌山医療センター

研究責任者 放射線治療科部 診療放射線技師 大笹 文靖

共同研究者名 放射線診断科部 兼 放射線治療科部 診療放射線技師 荒井 一正

放射線診断科部 医師 前田 力、梅岡 成章

呼吸器内科部 医師 池上 達義

⑧ お問い合わせ先

〒640-8558 和歌山市小松原通四丁目 20 番地

日本赤十字社 和歌山医療センター

代表電話番号 073-422-4171

放射線診断科 梅岡成章